

第 52 回補装具評価検討会（Ⅰ類・Ⅱ類） 議事要旨

○日時 令和3年9月16日（木）15:00～16:30

○場所 TKP新橋カンファレンスセンター ホール14A（WEBとの併用開催）

○出席者

（委員）※敬称略

石川浩太郎、伊藤利之、井村保、樫本修、小林庸子、清水朋美、陳隆明、飛松好子、森本正治、山内繁

（オブザーバー）※敬称略

阿久根徹、山崎伸也、中村隆、白銀暁、石渡利奈他

（厚生労働省）

障害保健福祉部長 田原克志、企画課長 矢田貝泰之、企画課長補佐 平田菜摘、自立支援振興室長 奥出吉規、自立支援振興室長補佐 大城正志、福祉用具専門官 周藤方史、障害者支援機器係長 田中匡

○議題

（1）令和3年度 補装具評価検討会について

- ・令和3年度 補装具評価検討会のスケジュール
- ・補装具費支給制度団体ヒアリング結果

（2）厚生労働科学研究・障害者総合福祉推進事業について（報告）

（3）その他

○議事

本検討会については、個別の企業名及び個別の品名等について意見又は評価等が述べられることとなることから、会議は非公開とし、議事の内容については、その要旨を速やかに公表することとしている。

（1）令和3年度 補装具評価検討会について

- ・令和3年度 補装具評価検討会のスケジュール
令和3年度 補装具評価検討会のスケジュールについて、構成員より了承された。
- ・補装具費支給制度団体ヒアリング結果

今後の補装具費支給基準告示の改定に向けた論点整理をするため、令和3年7月2日～8月7日に関係団体等にヒアリングを実施し、21の関係団体等からご回答をいただいた。事務局で集約・整理した内容に基づき、今後の対応方針等について議論を行った。

（2）厚生労働科学研究・障害者総合福祉推進事業について（報告）

（3）その他

- ・補装具装用訓練等支援事業について

小児筋電義手、重度障害者用意思伝達装置の補装具費支給申請に向けた装用訓練やフォローアップを図るために、機器の購入等、財政支援を実施する事業。

今年度は、小児筋電義手で3機関、重度障害者用意思伝達装置で3機関の計6機関で事業を開始している。

<照会先>

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課自立支援振興室

電話 03-5253-1111 (内線 3073)